

6年生を中心に、色別応援練習に熱気が！ ～中川地区市民運動会せまる～

6月10日(日)は中川地区市民運動会。4日(月)から始まった色別の応援練習も、日に日に熱気を帯びてきました。修学旅行後の限られた日数でしたが、全校児童が赤組、白組の二手に分かれて応援の仕方の相談や確認、実際の練習と6年生が中心となって進めています。2校時終了後、体育館となかよしホールにわかれて練習を行っていますが、窓の向こうから聞こえてくる相手チームの声に負けじと精一杯に声を出したり、大きな振付で迫力を出したりするなど、みんなの気持ちが盛り上がり、一つにまとまってきたのが伝わってきます。

6月6日(水)には、運動会全体練習を行い、運動会のテーマ「39人全力で 楽しく笑顔でがんばろう！！」の達成に向けて、全体的な流れを確認しながら種目を実際に行ったり、係の仕事を進めたりしました。入学して2カ月の4人の1年生もやる気満々です。

全校縦割りの活動を通して、高学年の児童には下級生をいたわりながら物事を進めていくリーダー性を、中学年の児童には高学年の指示を聞きながら自分や自分達にできることを進めていく判断力・積極性を、そして、低学年の児童には楽しんで参加しながら「あんなお兄さん、お姉さんみたいになりたい」という上級生にあこがれる気持ちを育てていきたいと考えています。市民運動会では、一生懸命に取り組む子どもたちの姿に大きな声援を送っていただくと共に地域住民・保護者の皆様と学校とが共通理解を深める機会にできるよう願っております。どうぞよろしくお願い致します。



キラリかがやく、4・5年生の発表態度！(第1回全校音楽)

5月30日(水)に第1回全校音楽を行いました。全部で8回行う内の最初の回でした。この活動のねらいは、次の2つです。

- 音楽の学習の一環として、全校の友達と声を合わせて歌ったり合奏したりすることによって、よりボリュームのある音楽を味わうことができるようにする。
- 学年の発表やミニコンサートを通して、友達の演奏を味わって聴く機会とする。

今年のトップバッターは、4年生と5年生。4年生8人なのびやかな歌声と合奏、5年生4人の澄み切った歌声と合奏が披露されました。「少人数でも、ボリュームたっぷりの発表ができる」という中川っ子のよさが、しっかりと発揮されていました。フロアの子もたちからも、「歌とリコーダーが合っていた」「裏声がきれいだった」という感想がたくさん寄せられました。歌声が体育館いっぱい響き渡る中川小学校、次の全校音楽が楽しみです。



見つけたよ、心に響くイチロー選手のメッセージ！

5月30日の全校集会で2冊の本を紹介しました。題名は、「夢をつかむ イチロー 262のメッセージ」と「未来をかえる イチロー 262のNextメッセージ」です。集会では、2つのメッセージを紹介しました。

「夢をつかむというのは、一気ににはできません。小さなことをつみかさねることで、いつの日か、信じられないような力を出せるようになっていきます。」
「自分が、どう変化したか。それを見るのはたのしい。」

本校では、昨年度から「夢カード」を通して、「将来の夢や目標」と「今の生活」を結び付けてめあてを考え、毎月の振り返りを積み重ねながら「目指す姿」に近づこうと取り組んでいます。この2冊の本を読んだとき、イチロー選手のメッセージが背中を押してくれるような感じがしました。そこで、中川っ子たちにも紹介し、「自分のお気に入りの一言を見つけてみよう!」と呼びかけました。今回は、その一部を紹介します。どんな場面で発したメッセージなのかも合わせてお読みください。



自分を大切にしてほしい。自分を大切にすれば、他人も大切にできる。

- ・2006年5月23日、シアトルの小学校を訪問したときのセリフ。「自分にうそのない人間になってください」とも言っていた。(◎Y. さん、◎Y. さん：6/5)

逃げることはできない。プレッシャーを避けようなんて、バカげています。

- ・2005年10月、5年連続200本安打を達成したときのセリフ。(◎Y. さん：6/5)

優勝した瞬間、みんなが子どもの集まりに見えた。だからこそ、スポーツっていいなあと思うんです。

- ・2006年にWBC（ワールドベースボールクラシック）で優勝したときの日本代表についてのセリフ。「世界の王選手を世界の王監督にしたかったので、充足感はありました。」(◎Y. さん：6/5)

ものを動かしていくきっかけは、個人でもつくることできるんです。そういうことを、行動でも、発言でも、やっていきたいと思います。

- ・2006年1月のセリフ。「個人で、時代の状況を変えることはとても難しいことです。個人でできることの範囲は、だいたい決まっている。でも、変化のきっかけぐらいは、個人でもつくていかなければダメだと思うんです。」(◎A. さん：6/4)

渦中のときより、帰国したとき、「とんでもないことをしたんだなあ…。」と思われました。

- ・2005年の年頭、262本安打の世界記録の達成の後の帰国について聞かれたときのセリフ「日本で自分の映像を見たときの方が緊張しました。渦中のときは、記録の重圧を、ただ、個人で感じているだけでしたから。」(◎Y. さん：6/5)

ぼくのことを大好きな人も、ぼくのことを大嫌いな人も、どちらも関心を持っていてくれるからうれしいんです。

- ・2005年の年頭のセリフ。「無関心な人は、反応がない。これでは何をやる意味もありませんから。」(◎A. さん：6/1)

空き缶・空きビン回収へのご協力ありがとうございました！

5月26日（土）から6月3日（日）にかけて行いました第1回空き缶・空きビン回収へのご協力ありがとうございました。現在、業者の方で集計中ですので、結果が分かり次第お知らせします。第2回目は10月13日（土）から21日（日）となっておりますので、どうぞよろしくお願い致します。